

研究課題名

急性骨髄性白血病（AML）患者に対するベネトクラクス＋アザシチジン療法の治療成績に関する後方視的観察研究

研究実施機関名および研究責任者

さいたま赤十字病院 血液内科 副部長 三橋 健次郎

研究代表施設および代表研究者

当院単独で実施（上記に同じ）

研究期間

2021 年 12 月 1 日 ～ 2025 年 10 月 31 日

研究の目的と意義

本研究は、急性骨髄性白血病（AML）患者に対してベネトクラクス＋アザシチジン療法を施行した症例を対象とし、実臨床における治療効果および安全性について評価することを目的とします。得られた知見は、今後の治療方針の決定に資する重要な情報となることが期待されます。

本研究の対象となる方

2021 年 12 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日の期間に当院において急性骨髄性白血病と診断され、ベネトクラクス＋アザシチジン療法を受けた患者さん

提供していただく情報

年齢、性別、診断名、既往歴、治療内容、検査データ（血液検査、骨髄検査等）、画像情報、治療経過、治療効果、副作用、予後等

研究内容

本研究は介入・侵襲を伴わない後方視的観察研究であり、診療録等の既存の診療情報を用いて実施されます。

個人情報の取り扱い

取得した情報は、患者さんを特定できないよう匿名化した上で管理され、研究の目的以外には使用されません。個人情報が院外に漏洩することのないよう、厳重に取り扱います。

問い合わせ先（拒否等の受付窓口）

【研究担当者】

所属：さいたま赤十字病院 血液内科 副部長

氏名：三橋 健次郎

住所：〒330-0075 埼玉県さいたま市中央区新都心 1 番地 5

電話：048-852-1111